

伯和西南時報

NOTICIAS DO BRAZIL
Publicado semanalmente
Rua Fagundes N. 16
Caixa Postal 4
Tele. Central, 5095
S. Paulo, Brazil
Proprietario e editor
Seisaku Kuroishi

年度の農業計畫

日本人の缺點として、米が當つた
云へば米作りは多く集まり、棉で
儲けたら米作りは群がる反對
に、米が失敗したら米作りは群がる反對
には米作りが減少し、棉が不作だと云
へば其の次の年には棉作りが減少す
るを通過するが、併し之は日本人
に取つての一大通弊たるを忘るべか
らざるであらう、現に昨年米、棉耕作
者が經濟界不況の影響を受け、甚だ
慘憺たる境涯に陥つたが爲め、比較
的安全と稱する珈琲園に向つて多く
の移動者を出したつたが、本年は
米、棉の市價思ひの外好さうな
で、次年度には又米、棉耕作に復歸
殺到の傾向がある、甚だ無定見な行
方と云はざるを得ぬ。

農業は商業に比して安全なりと
云ひ、投機的ならすと云ふは、決して
一作一農年を標準として云ひし
ものでは、三年乃至五年を平均し
て相當利潤を収め得るものなる共
に、根柢の動かざる土地に定着して
一步一步土臺を築き上げて得るを云
ふものであるから、眞に農業を安全有
利のものたらしむるには、日本人の
過去及び現在の遺口の如く、農業を
一作一農年の一六勝負と爲すを止め
一も着實二も着實、着實は是れ農業
を成功の域に引上げる要訣なりとし
て、同一場所定着しながら其の土
地に適する作物を耕作するに如くは
ないのである。

の勞賃と全く異なつた種類のもの
で、不充分な勞賃は未だ數の内に
入らざる者を見做さざるを得ぬの
で、故に吾人が最小の勞賃を以て
最大の結果を獲やうとするならば先
づ一定の場所根柢を据へ、自己の
有する資本と勞賃とを事業に適合せ
しむべく、有効のものたらしめざる
べからざるであらう。

に次のやうなことを云つてゐる記者
位の方であらう、「政府に依り渡航
費を支拂はれた移民と、私に成され
た契約を、政府に知らせしめなかつ
たと共に、若し其が國法や國利に
反し國威を傷たり國民性を著す
か、知つてはならぬ義務に依りて」
と斯かる性質の契約に關聯してワシ
ントンルイス氏が、この義務として
の無識に置かれるのが、氏の政治的
特質なのである。若し州統領が、
勞働契約の履行に關し、耕地内に
如何なる事が行はるか、知らざる
事を餘儀なくさるゝものならば、聖
州農界は勞力不足でない云ふ氏の
意見は説明せられる。伊國領事に契
約が眞實に履行されるかやを確む
る爲め與へられた耕地出入の權限は、勞
働者備入契約に對し、總務局の要求
に基くのではない、この權限は組合
が何等公式の意味を示さず、全く私
人的性質で伊太利に出かけて、任意
に提供した契約の完全な履行の保
證を形成するのである。ミケル
ス氏の契約は、伊國領事に與へら
れた耕地を記載した以外、州内主
要な耕地主なる組合の總會に於て
満場一致で可決した契約草案の各條
項を、加之自分は耕地主も皆その
權限は彼等の契約の履行事實を證す
爲に、自由に承諾した合意上の結
果であるので、決して拒絶する事は
ない云ふ確信があつたので其に同
意したのである。

「前略、數條項(契約書の)中其等
の條項の意義につき聖州政府の知了
すると共にその解釋を表明すること
が必要である、第一に契約履行監督
の爲め農耕地に領事の自由出入權を
與へた事である、伯國外務大臣から
の公文に據れば、既に新聞紙の報道
に依つて、此の契約を知したと云
ひ、我が國に於ける領事制度は外國
代表者に此の權限を許さない、勿論
代表者が外國に於て同様の權限を
決定して得た事がない事により、我
に利益ありとするも互恵として許
さるべきではない、故に聖州政府は
此の行爲を貴下と會見の際自分云
はれた如く貴下が同意してゐるデ、
ミケルス氏と打合せて、内約定とし
て看做す事が出来るのみである、其
れにより耕地内の領事の監督は、特
使を以て豫め耕地主の承認を経た後
にのみなし得べく、耕地は何時たり
とも其れを拒絶し得る、單にその契
約違反に依りて生ぜし損害の責を負
ふに止まり、そしてそれは常に伯國
裁判權の前に、我が法律に定められ
たる方法により解決せられ、同契約
履行に就き生ぜし凡ての事件は伯國
裁判官及び伯國法律によりて解決さ
る。」

るかゝる解釋は惡意の思想に歸せな
いわけにはいかない。同條項には明
かに、爭議に於ける領事の仲裁干渉
が關係したこの契約の規定條項を大
向の場合のつもりで取去つたなら、
ワシントン、ルイス氏の辯護者が、
無資格な無能な惡意を以て討議した
と云ふ事を明白に證立して、聖州
農労働者補助組合の創立者等は、
農労働者の補助組合の創立者等は、
一八八六年の耕地主の例を、當時の
た、彼等は移民助長組合を、當時の
縣知事バラナイ、男爵アントニオデ
ケロス、エレス、氏の後援の下に創立
した、此の組合は移民事務に對し、
の創立者等は助長組合創立者が有し
たやうな、州統治者の後援は當に
なかつたのだ、政府の統御は既にケ
ロス、エレス、氏の手に無かつた
として又金錢上の利益を見つして、
愛國的に努力せんとし、農界その者
からその行動の矛盾した聲が發せら
る。」

伊太利皇女ヨランダ女王殿下と
白耳義皇太子レオポルド殿下との御
婚儀公式に發表される式典舉行期は五
月伊皇帝白帝訪伊答禮に訪白の際と
多数の外國人がベトログラッド
に抑留されたと云ふ報道がある之は
勞農政府代表のゼンバ會議滞留期間
中その安全を計る爲の人質だと云ふ
中、獨逸からモスコウ、ヘレンの
病氣診察の爲に招かれたクレメン
教授は世間で取沙汰の如くレユニ
が喉頭癌を病むと云ふは嘘だと云ふ
英國軍艦は向後空中攻撃に對
安全な或種の防備装置をすると同
水面下二十呎までに爆發する機雷
無線電信では英國グリンソウイツの
時計の音が聞こへる相之からは毎
日市民に正確な標準時間を知らす由
米國から英國へ債務利子支拂を
催促したて英國は佛國へ債務利子
支拂を催促した英佛協約の三年間利
子支拂猶豫期間は今年終るのである
米國では全國四分の三の石炭鑛
は三十一日夜半からその作業を休止
した其罷工人員は五十萬と算せらる
勞働者で勞働者との契約を履行せ
す勞働者側代表者との罷工を避くる
會見を拒けた礦主側に責任があ
るとし勞働者側では之を罷工ではな
く契約の一方が契約を履行しなかつ
た事に就いての抗議であること主張
組合外の勞働者十萬も加増し炭
鑛主側では組合外勞働者を使用して
一週五百萬噸を産出し得る見込で平
時の生産は一週千二百萬噸
二度、迄復位を企て失敗し遂に聯
合側に捕はれマデイラ島に配所の月
を見るに至つた前、埃國帝國も遠近
したので、プラダスト市は公衆に服し
國王に奉戴するに一致せしめてマン
シャ海峽中の一島に流さなかつた聯
合會の無情を恨み奈帝の最後は比
米國大統領は海軍側で裝甲戰艦
全部を太平洋洋集中せんとするに頭を
振り海軍側を太平洋の現今の十隻を
十八隻に増加する必要だと駁する

東西南北
伊太利皇女ヨランダ女王殿下と
白耳義皇太子レオポルド殿下との御
婚儀公式に發表される式典舉行期は五
月伊皇帝白帝訪伊答禮に訪白の際と
多数の外國人がベトログラッド
に抑留されたと云ふ報道がある之は
勞農政府代表のゼンバ會議滞留期間
中その安全を計る爲の人質だと云ふ
中、獨逸からモスコウ、ヘレンの
病氣診察の爲に招かれたクレメン
教授は世間で取沙汰の如くレユニ
が喉頭癌を病むと云ふは嘘だと云ふ
英國軍艦は向後空中攻撃に對
安全な或種の防備装置をすると同
水面下二十呎までに爆發する機雷
無線電信では英國グリンソウイツの
時計の音が聞こへる相之からは毎
日市民に正確な標準時間を知らす由
米國から英國へ債務利子支拂を
催促したて英國は佛國へ債務利子
支拂を催促した英佛協約の三年間利
子支拂猶豫期間は今年終るのである
米國では全國四分の三の石炭鑛
は三十一日夜半からその作業を休止
した其罷工人員は五十萬と算せらる
勞働者で勞働者との契約を履行せ
す勞働者側代表者との罷工を避くる
會見を拒けた礦主側に責任があ
るとし勞働者側では之を罷工ではな
く契約の一方が契約を履行しなかつ
た事に就いての抗議であること主張
組合外の勞働者十萬も加増し炭
鑛主側では組合外勞働者を使用して
一週五百萬噸を産出し得る見込で平
時の生産は一週千二百萬噸
二度、迄復位を企て失敗し遂に聯
合側に捕はれマデイラ島に配所の月
を見るに至つた前、埃國帝國も遠近
したので、プラダスト市は公衆に服し
國王に奉戴するに一致せしめてマン
シャ海峽中の一島に流さなかつた聯
合會の無情を恨み奈帝の最後は比
米國大統領は海軍側で裝甲戰艦
全部を太平洋洋集中せんとするに頭を
振り海軍側を太平洋の現今の十隻を
十八隻に増加する必要だと駁する

伊太利移民問題

伊太利移民問題(承前)
アントニオ氏の線言
耕主により移民の國の領事に、契約
が忠實に履行されるかやを確むる
爲に與へられたる自由が、國の主權
を犯すと考へるのは、同紙の時報欄
れる。

日本は侵略國か非か

日本は侵略國か非か(三)
故大隈侯爵發表の
日本平和主義宣傳
服地敷物の材料としては、羅紗、モ
スリン、スコッチ、毛織から絨氈等
種々の毛織物が織出される。牙や角
や骨も、齒磨き楊子や、印材や、彫
刻物の材料や、其他色々々の用に供せ
られる。即ち家畜の用も、單に「七
十の者」で肉を食ふべし」で終るも
のでは無くして、食料に供する以外
に、更に衣服其他の料にも供するん
である。

日本は侵略國か非か

日本は侵略國か非か(三)
故大隈侯爵發表の
日本平和主義宣傳
建築材料には單に木材を用ひられる
のみで無く、それ以外に石も、煉瓦
も、コンクリートも、鐵も用ひられ
る。けれども是等は皆「農は天然を
利用して生産するもの」といふ定義
を見るに至つた前、埃國帝國も遠近
したので、プラダスト市は公衆に服し
國王に奉戴するに一致せしめてマン
シャ海峽中の一島に流さなかつた聯
合會の無情を恨み奈帝の最後は比
米國大統領は海軍側で裝甲戰艦
全部を太平洋洋集中せんとするに頭を
振り海軍側を太平洋の現今の十隻を
十八隻に増加する必要だと駁する

日本は侵略國か非か

日本は侵略國か非か(三)
故大隈侯爵發表の
日本平和主義宣傳
建築材料には單に木材を用ひられる
のみで無く、それ以外に石も、煉瓦
も、コンクリートも、鐵も用ひられ
る。けれども是等は皆「農は天然を
利用して生産するもの」といふ定義
を見るに至つた前、埃國帝國も遠近
したので、プラダスト市は公衆に服し
國王に奉戴するに一致せしめてマン
シャ海峽中の一島に流さなかつた聯
合會の無情を恨み奈帝の最後は比
米國大統領は海軍側で裝甲戰艦
全部を太平洋洋集中せんとするに頭を
振り海軍側を太平洋の現今の十隻を
十八隻に増加する必要だと駁する

日本は侵略國か非か

日本は侵略國か非か(三)
故大隈侯爵發表の
日本平和主義宣傳
建築材料には單に木材を用ひられる
のみで無く、それ以外に石も、煉瓦
も、コンクリートも、鐵も用ひられ
る。けれども是等は皆「農は天然を
利用して生産するもの」といふ定義
を見るに至つた前、埃國帝國も遠近
したので、プラダスト市は公衆に服し
國王に奉戴するに一致せしめてマン
シャ海峽中の一島に流さなかつた聯
合會の無情を恨み奈帝の最後は比
米國大統領は海軍側で裝甲戰艦
全部を太平洋洋集中せんとするに頭を
振り海軍側を太平洋の現今の十隻を
十八隻に増加する必要だと駁する

日本は侵略國か非か

日本は侵略國か非か(三)
故大隈侯爵發表の
日本平和主義宣傳
建築材料には單に木材を用ひられる
のみで無く、それ以外に石も、煉瓦
も、コンクリートも、鐵も用ひられ
る。けれども是等は皆「農は天然を
利用して生産するもの」といふ定義
を見るに至つた前、埃國帝國も遠近
したので、プラダスト市は公衆に服し
國王に奉戴するに一致せしめてマン
シャ海峽中の一島に流さなかつた聯
合會の無情を恨み奈帝の最後は比
米國大統領は海軍側で裝甲戰艦
全部を太平洋洋集中せんとするに頭を
振り海軍側を太平洋の現今の十隻を
十八隻に増加する必要だと駁する

日本は侵略國か非か

日本は侵略國か非か(三)
故大隈侯爵發表の
日本平和主義宣傳
建築材料には單に木材を用ひられる
のみで無く、それ以外に石も、煉瓦
も、コンクリートも、鐵も用ひられ
る。けれども是等は皆「農は天然を
利用して生産するもの」といふ定義
を見るに至つた前、埃國帝國も遠近
したので、プラダスト市は公衆に服し
國王に奉戴するに一致せしめてマン
シャ海峽中の一島に流さなかつた聯
合會の無情を恨み奈帝の最後は比
米國大統領は海軍側で裝甲戰艦
全部を太平洋洋集中せんとするに頭を
振り海軍側を太平洋の現今の十隻を
十八隻に増加する必要だと駁する

日本は侵略國か非か

日本は侵略國か非か(三)
故大隈侯爵發表の
日本平和主義宣傳
建築材料には單に木材を用ひられる
のみで無く、それ以外に石も、煉瓦
も、コンクリートも、鐵も用ひられ
る。けれども是等は皆「農は天然を
利用して生産するもの」といふ定義
を見るに至つた前、埃國帝國も遠近
したので、プラダスト市は公衆に服し
國王に奉戴するに一致せしめてマン
シャ海峽中の一島に流さなかつた聯
合會の無情を恨み奈帝の最後は比
米國大統領は海軍側で裝甲戰艦
全部を太平洋洋集中せんとするに頭を
振り海軍側を太平洋の現今の十隻を
十八隻に増加する必要だと駁する

外電一東

露國戰備の噂

春が来て雪が解け始めたから又新しい戦争が始まらうと云ふ噂が全露に充ちてゐる...

國務省批准通牒

米國國務省は華府會議に参加した八ヶ國に對し同會議調印の各條約は凡て批准...

埃何廢帝他界

埃何國カール廢帝は旬日來の肺炎俄に重り去る...

七會議議英佛内閣

セノバ會議に對する佛政府の對策に對し同國下院は七八對四八四で政府信任案を通過した...

郵稅値上反對

輸出業組合では郵稅値上は貿易上重大な損害を來すと躍起反對運動中...

日本工業界危機

阪谷男は實業團會合席上に演説して目下日本工業界が一大危機に瀕してゐる事を叫び...

山梨陸相辭意

東京電報に依れば各新聞紙は山梨陸相の辭意を報じ後任は尾野中將なるべしと...

日本南洋

リオ公使館着外務省公電によれば日本委任統治地たる南洋諸島は從來海軍省の所管に置かれしが四月一日より内閣直屬の南洋廳に移管せられ同時に海軍防備隊は三月三十一日限り廢止さる...

伯國毛織界

次表に見るが如く原料品としての羊毛の伯國輸入額は昨年比に於て戦前及び一昨年に比して非常な減退を示してゐる...

動物の輸入

通商統計局發表に依る伯國の動物輸入状況は...

知つた振

近頃著しく人々の眼が、パラナ州に向いてあつた様子を知らぬ人が多いため、知つた振として少く出張して見る事にした...

爲替相場

日銀巴倫 本音里敦...

物價表

棉花(エンター) 一アローバ 三四五〇...

爲替相場

日銀巴倫 本音里敦...

米作地提供

イグアベ植民地は米作地として理想的な地であることは大正二年以來同地定住者の連年の報告を以て事實の證明する處...

廣告

左記諸君の現住所御一報得度候...

海外興業株式會社

Caixa Postal, 1082 S. Paulo

伯墨通商好望

墨國駐伯國大使から外務省への電報に依ると同國に於ける宣傳は非常な好成績で目下差向伯國生産品の同國へ輸入見込めるもの...

動物の輸入

通商統計局發表に依る伯國の動物輸入状況は...

知つた振

近頃著しく人々の眼が、パラナ州に向いてあつた様子を知らぬ人が多いため、知つた振として少く出張して見る事にした...

爲替相場

日銀巴倫 本音里敦...

物價表

棉花(エンター) 一アローバ 三四五〇...

爲替相場

日銀巴倫 本音里敦...

米作地提供

イグアベ植民地は米作地として理想的な地であることは大正二年以來同地定住者の連年の報告を以て事實の證明する處...

廣告

左記諸君の現住所御一報得度候...

海外興業株式會社

Caixa Postal, 1082 S. Paulo

山の手は海抜非常な高度にあり

パラナ州内最も富裕な興味ある地方である。この地方には昔ながらの大森林が限知れぬ、大海原を眺めるやうに、見渡す限り緑濃く繁つてゐる...

知つた振

近頃著しく人々の眼が、パラナ州に向いてあつた様子を知らぬ人が多いため、知つた振として少く出張して見る事にした...

爲替相場

日銀巴倫 本音里敦...

物價表

棉花(エンター) 一アローバ 三四五〇...

爲替相場

日銀巴倫 本音里敦...

米作地提供

イグアベ植民地は米作地として理想的な地であることは大正二年以來同地定住者の連年の報告を以て事實の證明する處...

廣告

左記諸君の現住所御一報得度候...

海外興業株式會社

Caixa Postal, 1082 S. Paulo

石村洋服洗濯所

迅速で丁寧で有名な石村洋服洗濯所。電話セントラル參式參四。Raim dos Lavandeiros, 238

爲替相場

日銀巴倫 本音里敦...

物價表

棉花(エンター) 一アローバ 三四五〇...

爲替相場

日銀巴倫 本音里敦...

米作地提供

イグアベ植民地は米作地として理想的な地であることは大正二年以來同地定住者の連年の報告を以て事實の證明する處...

廣告

左記諸君の現住所御一報得度候...

海外興業株式會社

Caixa Postal, 1082 S. Paulo

現代の青年道徳律

◆青年男女の服膺すべき大切な法則拾箇條◆

「上海青年の救済に際して米金五千兩の贈與に當りたる米國マハヨ州州長マヤン大ニ教授アリユ、アイ、ハツチンズ氏の青年道徳律五の論文は、當實に應する上より米國青年男女の爲めに書きたるが如き其眞は世界の人として當然爲さればならぬ道徳律を最も現代的に書き表はしたるものなれば、今之を並に譯して讀者殊に青年諸君に熟讀を勧むることにす。

善良なる米國人は米國にとつて奉公健實なる市民たるべく努力すべきである。それはやがて米國が全世界の繁榮の爲に最も高貴なる貢献をなするためにして善良なる市民たらん事を冀ふ青年は須らく次に列記する人生の法則を遵守すべきである。

第一條 自制的法則。人は自分國家及國家の目的のために眞に奉仕せんと欲する前に先づ自己を統御する事に成功せねばならぬ。

第二條 自制的法則。自惚は愚なるものなれど自信は活力と奉仕の本質となるべきものである。

第三條 自己改造の法則。自己を最も完成せしめしめる人は國家のために最も良く奉仕しうる人である。

第四條 信誼の法則。信誼出来ぬ人は彼の友、彼の國を傷く、一國の勢力の増進及世界への奉仕は全く國民相互の信誼に歸因す。

第五條 運動の法則。清潔なる遊戯運動は人を強健にし、且つ練達せしめ此の人に於て眞に國家有用の材たる事を得。

第六條 義務の法則。横着にして職務を怠る人は他人の恩恵により生活するものにして人間の社會生活を貧弱にし又た困難にするものである。而して遂に國家を害するに至る。

第七條 協同の法則。一國の幸福増進は爲すべき職業を正しくなす事を深き意識し居る人々の雙肩にあるのみである。

第八條 協同の法則。社會國家の進歩發展のために國民は協同的行爲をせねばならぬ偉大なる事業は親和協力によりてのみ成就せらるべし。

第九條 協同の法則。如何なる時如何なる場合にも不親切は協力生活を害するものにして反し親切は有終の美をなす。

第十條 忠節の法則。忠節は國家に對して常不變の犠牲的精神にして、これなき人は國家人類の反逆者である。

第十一條 協同の法則。如何なる時如何なる場合にも不親切は協力生活を害するものにして反し親切は有終の美をなす。

▲理事官岡島要吉氏が三月十一日來港出帆のサイベリア丸にて歸朝の途次フエアモント、ホテルに於て日米記者に置き土産として「私共は先發隊として十月二十三日に華府へ乗り込んで諸般の準備を爲しそれから會議が終了してから残務整理があらから片付けて華府を立つたのは三月二日、全權を初め日本から

▲派遣されたのは九十六名之れに華府日本大使館員と歐洲から歸朝の途にあつた大使館員も加はつて約百三十名が會議の仕事に關はつた譯です、日本の華府會議豫算は二百萬圓餘であつて豫算以内で上げねばならぬのであるが電報料の様な費用は豫算を超過した様に思はれる支拂に關する

▲殘務の一部は大使館へ委託して來た様な譯で詳細な数字は分つて居らぬ、尙日本へ歸つても全部整理し報告を終る迄は任務が解けないので「と語つた、而して其の誠を基礎として計算すると百三十人全部が百三十一日滞在したのではないから假りに半數の六十五日平均すると一人一日の華府滞在費は二百三十六圓強となる譯で、日本も今度は大分思ひ切つて費つてゐる

▲手紙の宛名送金に就て
一、本社に用いて送る御手紙は必ず「伯刺西爾時報社」(Noticias do Brazil)の封筒表に御明記の上御發信を願ひます

▲購読料、廣告料及び其の他代金にして本社宛に御送附の場合には「現金封入便」又は「郵便爲替」にて御送金を願ひます

FUJISAKI & COMP.
種各品本日
藤崎商會
東京本店 赤坂區溜池町卅三
本店 リオデジヤネイロ
支店 ヘルナンブーコ
サン、パウロ支店
Rua S. Bento No. 68-A
Tel. Cent. 2788 - Caixa, 344
S. PAULO

聖波羅土地材木殖民會社
當社は水質良好、氣候溫和にして珈琲其の他の全作物に適する肥沃なる絶好殖民地ビリギイ、エイトール、レダールの土地を廉價且つ拂込方法を容易にして賣却す

日本貿易株式會社
聖市出張所
Rua Quintino Bocayuva, 80
Caixa, 1714 Tel. Cent. 3449
Sao Paulo

獨逸機械
農具一切直輸入商フロンベルグ商會
ポンプ類各種
押上唧筒、吸上唧筒、排水用唧筒、ジャツパイ唧筒、水力自動唧筒、葡萄酒及び油類用唧筒、畜尿用唧筒等各種、風力モートル蒸氣唧筒、遠心力唧筒電動機付、其の他水管、鐵管、ピストン、弁、鐵棒等
唧筒附屬品一式
BROMBERG & CIA.
Rua Quitanda No. 10
Caixa Postal, 756, S. PAULO

宗教の根源

小林美登利

宗教は何を根拠として存在するか、そしてそれは如何なる性質を有するものであるか云ふやうなことは宗教哲學上の中心問題であります。此世には佛敎、基督敎、回教、初めとして印度、埃及、希臘羅馬の諸宗教其

故國より在伯同胞へ

福島縣人 三浦萬吉

シガポールは熱帯内洋に在り、市内は非常に不潔で街頭に露店を出し、其の店頭に支那人が立喰をしてゐるのを見れば、當市には支那人六分馬來人四分にて英國人は殆んど見受けられぬ。つま

信念

馬淵至宏

人は必ず或種の煩悶がある、煩悶の運命を辨へず只徒らに其不幸を悲しむ煩悶に苦しむ者が多い、斯の如き者は運命を開拓し得ない實に靈智に借金のある凡人である。要するに吾人は靈智に生る、自己信念に依つて煩悶を断り運命を開拓すべきである。

馬淵兄！御説甚だ面白く拜讀致しました。自己が即ち神であり佛である、と云ふ思想には可なり深い哲學的根據があります。然し自己の尊嚴と其絕對價值を認識する事は基督教で云ふ神の存在と何等相反するものではありません。吾人寧ろ個々の自我は凡ゆる自我を統一して居る大自我を信する事に依つて一層其存在の意味と價值を發揮して来るのみです。貴下は幸にメーテルリンクの言葉を引かれたら、然し彼れ思想を以て貴下の云はる、神も佛も信じない

そは正に信念の力に待たねばならぬ。然し僕はクリスト敎の神を頼らないと共に佛敎で云ふ佛も信じない、只自己を知り自己を信じ自己に愛せられもし又憎まれもする、即ち自己の神であり佛である、即ち自己を知り自己の心靈に生る、信念に依つてあらゆる煩悶を解決し運命を開拓せんとするのである。先づ「自己を知る」と云ふ事が最も大切な事なすは遂に己が運命を知る基礎となるのである。メーテルリンクは己の心を離れて外的に運命を閉ひ幸福を求むるの甲斐なきを知つた。萬人を幸福ならしむる道は所詮その智慧を磨くの外はない、其智慧磨か

だから無理もない。家に歸つた翌朝起きて自分の家の周囲を見渡せば自分等が常に起居して居つた頃よりも土地が狭くなつた様に見えて仕方がなかつた。それもその筈毎日廣闊たる伯國の新開地に居つて今此の一小島の内地に歸つたのだから無理もない。

ごんだ間違をしでかします。どうか末葉の言葉なんかを取らずに彼れの中心思想を捕へて下さい。其爲に私は彼れの名著「サイレンス」を御讀みになる事を御勧めします。すすれば其處に彼れメーテルリンクの醒めた魂が嚴かなる神の顯前に跪いて居る敬虔な姿があり、よく見えるでせう、それからもう一つ御注意下さい事は宗教は只單なる思想ではないと云ふ事です、所謂「道肉體」なるに於て初めて意味をなすもので然らずんばそれは只頭空の中に浮び出た一片の雲影に過ぎません、即ち「信念」は實際生活の中に實行されるべきもので、實行する事に依つて初めて自己は如何なるものか而してそれがどの位の力のあるものか明らかになつて来るでせう、然る後にどうか聖書ローマ書第七章の後半を御讀み下さい。然らば「信仰とは何ぞや」と云ふ意味が分明して来ると思ひます。(小林生)

館旅國中

野島兵太郎

▲日本品各種 ▲徳用 醬油 ▲ベビータス、フイロス ▲農産物委託販賣 並に指物業

日本人に對する法律事件の相談 辯護士 ジョアキン、デルファイ Dr. J. Delino Ribeiro da Luz L. da S. S. 3. 5. andar Sala. 14 S. Paulo

日本雜誌大取次

軍備縮小の協約成立と共に戰局的腕力時代が姿を隠して、智力競争の時代となりました。其處で今後社會の表面に立たうとするには、個人銘々が知識を磨き、見聞を廣むるが當然の順序で、茲に我が社はその源泉たる故國の雜誌及び書籍の新刊物を、多方面に且迅速に取次ぐことを更に大々的に企圖いたしました。冀くは大方の諸君、我が社の意の存する所を諒せられ、左の規約に基き陸續御注文あらんことを。

日本雜誌、書籍取次規約

一、伯刺西爾時報社の雜誌、書籍取次部を経て、日本より雜誌、書籍購讀希望の方は左の割合を以て代金に購讀書目を添へ申込むべき事 (一)雜誌代金 日本金拾銭を伯刺西爾に換算して二倍したるもの(即ち一冊の定價日本金貳拾五銭ならば伯刺西爾に換算して一冊の定價日本金貳拾五銭に對し前金拂込の事) (二)書籍代金 日本金一圓を伯刺西爾に換算して二倍したるもの(即ち一冊の定價日本金壹圓五拾銭ならば伯刺西爾に換算して一冊の定價日本金貳拾五銭に對し前金拂込の事) (三)雜誌、書籍取次方法は購讀者より注文を受けるや、取次部は直之を日本の特約書店に通知狀を發し、一旦日本取次部へ受入れ更に書留郵便又は其他確實なる方法を以て、之を購讀者に轉送するものにして、送料、關稅及其他の費用は總て取次部の負擔とす (四)雜誌、書籍購讀注文者にして、日本に於ける本社取次部特約書店若くは發行元より直接郵送を乞はるる場合は、第一項(一)及び(二)の割合代金中より二割を割引するものとす、但し此場合關稅等は購讀者の負擔たるべき事 (五)本社取次部の取扱に關する雜誌及び書籍は、最善の方法を盡して萬遺算なきを計るも、郵便局管内に於ける所謂不可抗力なるものに關しては、本社其責を負はざる事 (六)取次雜誌、書籍は時々其目錄を「時報」紙上に廣告すべきも、尚其れ以外の雜誌、書籍たりとも、有害ならざるものなる以上は廣く注文に應ずる事

右三月三日より從來の取次部を更に整理して廣く御注文に應ずれば此機會を逸せず御注文あらんことを願ひます。 伯刺西爾時報社 雜誌、書籍取次部

反逆と昔

橋山 蜂鳥

臨時閣議は海軍省で開かれた、論議はまことに急進主義の閣僚は、深く各艦を一戦せよと主張する

各艦上級兵員はいづれもどよめいて左舷に集まつた、そしてつぎ進んでくる汽艇を眺めた、それが省

艇で鎮撫のために送られたものであつた、これを意識した水兵等は左舷一齊射撃を始めた、そして彼の省艇へ信

勤務時間の過長と体給の僅少に憐む吾等は要求を承認されるまで、リ

オ市を砲撃するであらう、だので

S 中佐の汽艇はやむなく歸港した

ひたすらに大統領からの諸君の返

信を待ちあぐんだ水兵等は、實戦で

の敵を待つ意気込みで各艦の總ての

砲を装填してゐた、

一時間過ぎた次ぎも行った、が

何の回答もなかつたので各艦艇にそ

れからそれへと發砲の號令が傳はつ

た、リオ市の高樓を標的として、

毒々しい黒色の砲煙は漆々と各艦

艇をつらぬき、ピン〜と耳に震る

る轟聲は熱狂しきつてゐる水兵等

新版安來節

田中 武雄

南米發展移民演説會に平昌に耳に入れた、

郷向でつたもので先般來り野田氏講演會後

に必ず紹介し各地で歓迎された相である此頃

では紅燈籠に藝者の仇つばい等てうたはれて

あると云ふ、歌ひ方は糸節でもよく、歌曲

の抑揚に注意して可成勇壯快活に歌ふのも

こゝに就て講習を受けた人は作歌者に申込

めば便宜相談に應ずる由なり

一、積極的活潑と幸福なる境遇

二、相思の戀も遂に!

三、宿望貫徹の祝宴

四、南米門出の祝酒

五、一路平安ブラジル到着

六、一家團圓の伯國移民

七、風香る珈琲園労働

八、無税無肥料のブラジル農家

説小 奴隷の娘

ベルナルド・ギマラス

マルベリナは優しかった娘の、亡

散に取すがつて泣いた、そして自分

が代つて薄幸な奴隷の娘の世話をし

た。保護をする事を誓つた。イサウラは

生の母より親切にしてくれた人の死

に、毎日涙のかはく間はなかつた

そして奴隷の生活はそのまま、續いた

然しもう優しかった老女一人に使

るのではなく、放埒な冷酷な、我儘

な主人等の奴隷としてゐる。

ヘンリケはマルベリナの弟で、廿

歳の優男だつた、運好く金持の家へ

生れた、と云ふ若者に有難な、輕佻

な見得坊な、そして高漫きな青年

だつた、醫學校に籍を置いてゐたが

恰度休暇を利用して、レオンシオの

ガキ小

八

▲處女の終生を蹂躪されるの餘

儀なき境遇に在る假家族の女性の人

達よ! 動く屍! 虚偽の扮飾! 處女

ふ假面を脱てかむり味けなき陰鬱な

日蔭を歩む人々よ、渡航費で物

質の下に拘束されその貴い肉と労働

を吸収されつゝある可憐な若い女

性をみる度に私は斯く叫びたくなる

現に私の眼にした實例は一再に止ま

らない、女性心理學者は云ふ女の特

性は直覺的論理的ではないワイニ

ングルの所謂 Heuda と云ふ心的狀

態だ、其れは無自覺な女の當然たる

可き道程だと云へば其迄で然し私

は是れを單に女性獨りの不幸とみた

くない(丘の人)▲私は生きてゐる確

開店

一笑

「何をしてゐるんだい。」

「何れ店を開けようか

と思つてゐるんだ。」

「フ、フ、豪傑だ、それで資本主

でも見つけたのかい。」

「なかに合鍵を此處に持てるんだ。」

「カンボスからヘンリケを連れての

途々も、消えやらぬイサウラの面影

に、つい話ばそれにとれて、彼女の

美しさに語り疲れたかつて、ヘンリ

ケはその話をあんまり、氣持では

聴かなかつた、自分の娘がこんな男

と結婚してゐるのが、腹立たしくも

あり、可哀想でもあつた、然し矢張

心の底には、その美しい奴隷の娘を

見たい、と云ふ好奇心が湧くのだつ

第十五回詰将棋

詰手方持駒 角、金、金、桂

一 二 三 四 五 六 七 八 九

▲十三回詰手解答

▲印詰手 ▲印受手

▲一三へ角成△四二へ玉▲六二へ飛

打△三三へ玉▲五二へ飛成△三四へ

玉▲三五へ金打△同銀で取▲五四へ

成飛△四四へ銀引▲四五へ銀打迄で

▲十二回の正解者

▲ノロエス富徳五郎、同山田清吉、同福本智

吉、住所不明古村吉平、リョアブレ、服部助丸

同古田金助、ワロカバ川口上三、福島耕地

渡邊久、カネノ耕地高井玉理、バウリスア

藤九郎、サントス後藤英之助、同左角生、ア

ゾノ桐澤角助、海峽山田の諸氏其他正解に近

き諸氏八十四名

カーザ東京

家具商 杉本芳之助

Rua B. de Iapetungua, 50, S. Paulo

新しい種子物

種子は新しく發芽生育は請合、各種

野菜草花の無類上等の種子は、多量

取揃へ飛切の廉價で販賣、若し當商

種物の御注文は忘れなく當店へ

新着 荷

日本野菜種世種

中將湯 其他新藥洋山

質母散 土佐物上等

最上セボラ

レツポーリヨ

新 サツコ

古 サツコ

一等品

百リツトル

八十リツトル

百リツトル

八十リツトル

百リツトル

八十リツトル

百リツトル

八十リツトル

百リツトル

中矢商店

日本各種

織物雜貨類

農産物仲買

新古袋販賣

種物の御注文は忘れなく當店へ

伯刺西爾時報社

岡島仁郎

古庄常喜

古謝將義

坂元靖

森部一衛

鈴木季造

福川薩然

宮崎八郎

日 本 近 信

● 警官隊の大暴挙に

凄惨を極めた帝都の夜

◇ 到る處で大修羅場を演出 ◇

普通上程の二月廿三日はすばらしい
民衆運動に對抗して峻烈なる警官隊
の阻止運動が行はれ、散會が散會にな
ると七時二十分憲政會では群る民衆
に「議會は唯今散會になりました」
と報告したので民衆は表裏の両門
から雪崩のやうに退出し始めた此時
から警官隊は正力官房主事表門には
▲ 裏門には正力官房主事表門には
井平駒込署長が多数警官を指揮して
厳戒して居たが両門口に居た警官隊
は流れ出る民衆を人を選ばず寄つて
集つて殴るやうに暴行を絶え
た亂暴を浴びせた上、片端から暗闇
を幸ひに約六十名を捕縛する、其内
に佐々木監察官は数十名の制服と同
數位の私服を引きて門内に
突入し支那邊に居た多数民衆を引
り出さうとしたので民衆は扉を排し
▲ 本部の 屋内に逃げ込むのを追
して亂打する、斯くて本部の階下は
大騒動が演ぜられた後、警官隊に
依つて占領されたやうな状態となつ
た、此時議會を引揚げた代議士連は
續々本部へ歸着し、此警官の暴挙に
且呆れ且憤慨した、中にも中野代議
士屹然とをなし「憲政會本部の中は
吾々が責任を以て整理する警官の此
暴挙は

● 研究會仲繼内閣説

高橋内閣解任の場合同人が立つて後

高橋内閣解任の場合同人が立つて後
諸説紛々たるが研究會を中心とし官
僚及び政友系の二三子を網羅したる
仲繼内閣の出現を見るに至らんとす
説最も盛んなり
▲ 松川大將支那出張
軍事參議官松川大將は今重要
任務を帯びて支那出張の事となり齋
藤副官隨行三月上旬出發す
▲ 横濱の争議解決
二月來の横濱船渠會社の争議解決
調訂の結果三月十三日夕無條件で解
決した
▲ 萬國學士會列席
東大文科名譽教授文井上善次郎氏
は日本學士會を代表し近く白耳美に
開會の萬國學士會員大會に列席すべ
し同博士は三月廿日横濱出帆、春洋丸
にて米國經由開會地向ふべし
▲ 川崎名古屋市長
臺灣總督府警務局長川崎卓吉氏は名
古屋市長たるに内定した
▲ 正金支配人異動
正金銀行總會で森廣蔵氏が常務取締
役となつた結果神戸支店支配人五十
嵐直三氏本店支配人に榮轉し孟買支
店支配人大塚伸次郎氏が神戸支店支
配人となつた尚ほ頭取梶原治氏辭
職の原因は大連金建反對運動の結果
だと云ふ説が多い

● 國勢院で調べ上げ

公表された日本の身代

◇ 八百六十億七千萬圓 ◇

日本の富は幾何あるか、曩に東西
エニツクなる國際聯盟事務局事務總
長エニツク、ドモンド氏から、石
井駐佛大使を経て統計資料提供方
▲ 依頼し て來たので、政府では早
速國勢院の手で調査を遂げ取敢す送
達したが今回更に、同盟事務局から軍
備制限比率並に國際聯盟經費負擔率
決定のため重ねて通牒があり總理大
臣から中央統計委員會に諮問案を提
出されたので
▲ 調査に 調査を遂げる事とな
り二月二十一日午後五時から永田町
首相官邸で第二回委員會を催したが
國勢院の調査に依ればその國富推計
總額は實に八百六十億七千七百圓
▲ 大戦前 大正二年の推計額金三百
二十億四千三百三十三萬圓に比較
と五百四十億三千四百四十四萬圓の増
加を示して居る、其最大は土地金三
百三十億八千五百六十六萬圓に亞
いで建物の八十五億六千六萬圓、
鑛山が六十四億二千二百八十二萬圓、
海、湖、川や港灣などもそれ、
▲ 福島縣下の大水害
福島縣石城郡地方二月十七日午前
一時よりの洪水の最も甚だしきは好間

● 京下下開間に

二等特急運轉

鐵道省では東海道山陽線に於ける
間二三等特急列車の運轉をなす
べく調査中であつたが、愈々來る三
月十五日から試みに京下下開間に現
特別急行列車の先發二三等特急行
列車を新設運轉するに決し既に車輛
其他の準備を終つた
▲ 交又點 附近で殆ど退散した、最
後まで踏み止まつた四五百名は中野代
議士を擁して芝口に出で其處の空地
で同代議士の路上挨拶があつて九時
半頃一先づ解散の形となつた、田中
代議士が警視廳に檢束された爲め憲
政會の頼母木八並兩代議士は即刻警
務を求刑した

● 不敬教師求刑

教育勅諭を盗み出して燒棄した元名
古屋市立八重小學校訓導武井三省に
對する續行公判は十五日開廷三島檢
事は控訴棄却(前審懲役一年六箇月)
を求刑した

● 選ばれた三博士

▲ 世界學術研究會へ
本年五月初旬羅馬に開催される第
世界學術研究會に日本から派遣さる
べき人に就ては豫てから文部省に於
て物色中であつたが愈々十五日付
以て平山天文臺長、中村中央氣象臺
長、木村臨時緯度觀測所所長の三名が
辭令が交付された、三氏は二月廿一
日神戸發の機名九で渡歐に就いた

● 腕九圓一足六圓

▲ 哀れな癩兵連の請願
東京に居る癩兵四百餘の總代三十名
は二月十七日午前十一時大手町電車
停留所前に集まりまるで活動寫眞の
やうにボール紙へ「腕一本九圓兩
眼兩手を失つた代月十圓」等と悲
慘な文字を書連ねて急造のサンドウ
ッチメンとなり松葉杖に縋つて大
藏省に押かけたが貴族院へ行き阪谷
山根中將等に面會して癩兵の窮
狀を訴へた後神野大藏次官に面會し
頭部に貫通銃創を受けて不具となつ
た恩給の月割が三圓、足一本失なつ
て月六圓と一つ、實物について説
明し恩給増加を陳情して午後一時引

● 福島縣下の大水害

福島縣石城郡地方二月十七日午前
一時よりの洪水の最も甚だしきは好間

● 選ばれた三博士

▲ 世界學術研究會へ
本年五月初旬羅馬に開催される第
世界學術研究會に日本から派遣さる
べき人に就ては豫てから文部省に於
て物色中であつたが愈々十五日付
以て平山天文臺長、中村中央氣象臺
長、木村臨時緯度觀測所所長の三名が
辭令が交付された、三氏は二月廿一
日神戸發の機名九で渡歐に就いた

● 腕九圓一足六圓

▲ 哀れな癩兵連の請願
東京に居る癩兵四百餘の總代三十名
は二月十七日午前十一時大手町電車
停留所前に集まりまるで活動寫眞の
やうにボール紙へ「腕一本九圓兩
眼兩手を失つた代月十圓」等と悲
慘な文字を書連ねて急造のサンドウ
ッチメンとなり松葉杖に縋つて大
藏省に押かけたが貴族院へ行き阪谷
山根中將等に面會して癩兵の窮
狀を訴へた後神野大藏次官に面會し
頭部に貫通銃創を受けて不具となつ
た恩給の月割が三圓、足一本失なつ
て月六圓と一つ、實物について説
明し恩給増加を陳情して午後一時引

YAMA-K. SHOKAI
Telephone Central, 1973
Rua Martim Affonso, 41
SANTOS
大坂商船會社 御用達
各船船食糧買込業
並に農産物仲買業、生、干、鹽魚卸販賣
K合資商會事務所
南米サントス市 マルチン・アフォンソ街四一番
電話セントラル一九七三番
業務擔當員 岸小 岸本
事務員 岸本 岸本
一市郎

Garage Normal
Tel. Cidade, 56
Praça da Republica No. 43
貸自動車業
御引立を乞ふ
迅速、可憐、勉強
原村喜之松
林岩助
岩本秀雄
東美代平
青木梅雄
中村末熊

修繕は
齊藤時計修繕所
木藤商會
女一名雇いたし
サンパウロ市コンデ街五十一番
木藤商會

中將湯
實母散
五龍圓 熱病妙藥
健胃固腸丸
太田胃散 胃活
ロート 大學、日藥
上等鯉節
土佐鋸 大工鋸
庖丁類其他各種
種子物各種
月刊各種
書籍各種
農産物委託販賣
日本金高價買入
並に日本への
送金取扱
商入輪直
店商木瀬
Y. SEGUI
Caixa, 1771 S. Paulo

米國から金にあかして 百年祭の祝ひ品

親睦を象徴して建てる塔

来る九月の伯國獨立百年祭に、友邦を極めた際、伯國から派遣した各國代表者を持つて迎へんとする中に、伯國の功績を報ゆる爲め、伯國政府から贈與された「傳染病勳章」を今回外交上からは特派大使を派遣する外、駐伯佛國大使から外務省へ傳達方を記念大博覽會には、國內大工場大輸送車、出商双肩披き向録巻、亞米利加館を光り輝かせやうと。

内外呼應しての伯國巨傳が最も有効

日本は近頃世界的に目醒めて来て、盛んに海外發展を鼓吹する中にも、伯國渡航の有利有望なるを説くものが多現はれて来た、現に海興伯國支店移民部の明徳梅吉氏の義弟田中武雄氏の如きは鳥取島根の兩縣を懸けて活動し、曾て海興が耕地やサントスで寫した活動寫真を利用して「活動寫真講演大會」を到る處に開催し、下歸朝中の野田書記官や、白鳥島助氏や久保田峰松氏等を招聘して眞の伯國を紹介すべく努めて居るが、尙ほ一つ面白い道り方は、田中氏の持つて生れた文學趣味を發揮して本紙五面に掲載の「安來節」を作つて之を兩縣下に流行せしめ伯國宣傳を硬軟兩面から目と口と耳を通じて頭腦に注入してゐるさうである、若し此の際に伯國の同胞が手紙の一齊射撃で伯國の有望なるを故國に通信せし其の効果を大なるものあるべしと日本から通信が来た。

外國銀行取締り

過日銀行監督局から外國銀行監督條例第十五條に依り三十日以内に銀行使用人の少くも半数は伯國籍を有せざるべからざる件につき注意を促した。獨逸海外銀行は此規定通り履行した。同局でたので同局では近く再度の檢閲をする筈である。

駐伯佛國大使逝去

葡國駐在伯國大使アントニオ、ダ、フオントラ博士は三月三十一日任地リスボンに於て死去した。(リスボン電報)

伊國大使逝去

駐伯伊國全權大使リス、メルカテリ氏は四日朝逝した。行年六十。二歳有爲な外交官であつた氏は外交界に身を投ずる以前は新聞記者で其の最初は羅馬のトリブナ紙に筆を揮つてゐた。大戦當時は駐伯大使として活躍した。伊國大使として着任前はトリブナ紙の編輯長であつた。六ヶ月前身が病であつたか否かは、あまり大體に同題ではあるまいと思ふ。それはつまり當地の仕事が、日本の農業のやうにデリケートでないからで、炎天に鐵を振り廻し得れば、いと云ふ事になる。又耕地の

波國公使館管轄換

今迄リオの波國公使館の管轄區域は伯、烏、亞、巴、智四ヶ國に涉つてゐたが、今度波國政府はリオの公使館を伯國内のみを管轄し別に一公使館をブエノスアイレス市に新設して、爾然丁、ウラグアイ、パラグアイ、智利を管轄せしむる事になつた。

ロイド社長代理

伯國ロイド社事務部長ケマセド氏は社務視察の爲南大河地方旅行不在中。秘書役カッタラ氏氏が社長事務を代理することとなつた。

日本の茶種子

最近總領事館へ農商務省の輸出茶試験場から茶の種子を送つて寄越した。總領事館では何れ各地方の有志へ分頒して試植せしめる相だ。

素人評の耕地善悪

悪いと云ふのは、多くは千米突以上の高耕に植えてゐるので、氣候の寒い結果發育に影響するのだと思ふ。この土地の高低と云ふ事は非常に注意すべきである。古いも新しいも皆よく活動してゐる。十二月頃入つたのも、二月頃入耕した者も、大體に満足してゐる。鳥渡氣の注いた事は、日本からの純百姓であつたものと、さうでなかつた者で少し慣れれば成績は同じ事だと思ふ。只、ランカ以北の土地で、珈琲の出來が

決して悪くはない

モヂアナ線の土地は

リオリスボン間飛行

既報の如く葡國海軍飛行大尉ラウル氏は去月三十日水上飛行機ボルトガル號にてリスボン出發大西洋横斷の途に上り五日カボベルデのサンピセンラ迄到着した。九日若くは十三日に同地出發伯國へ飛翔する筈である。

移民輸送船

移民輸送船としてモサンゲ工廠で特種装置の爲改造中だつたサントス號は此の程凡の作業完成を告げ、三日午後試運轉を行ひ好成绩を得近く歐

派佛伯國醫團へ勳章贈與

一九一九年佛國にグリップが大流行

因に故アントニオ大使は外交官に

界に身を投ずる以前は新聞記者で其の最初は羅馬のトリブナ紙に筆を揮つてゐた。大戦當時は駐伯大使として活躍した。伊國大使として着任前はトリブナ紙の編輯長であつた。六ヶ月前身が病であつたか否かは、あまり大體に同題ではあるまいと思ふ。それはつまり當地の仕事が、日本の農業のやうにデリケートでないからで、炎天に鐵を振り廻し得れば、いと云ふ事になる。又耕地の

測量の依頼に應ず

小林弘一郎
Caxa Postal, 5 Calabandira

涼風立つ初秋に御愛顧諸賢の御健康を祝すると共に御食慾の進む折柄とて皆様の御厚情に報ゆる爲兼て大澤氏の後を受けて發賣致居候醬油「ヤマ」印松竹の醸造法に新機軸を加へ品質を改良仕商標も

B印松竹醬油

山下辨治
Rita Marquez de Abranches, (Belizense)

大正十一年四月

リベロンプレート市

サンタカサ寄附金募集

從來本市慈善病院に於ては本邦人に對し多大の恩恵を便宜を供與しつゝあるものにして今回病室増築の爲資金を一般公衆に求むることとなり本邦在留者側よりも應分の援助を仰ぎ度旨院長より特に依頼ありたり、仍て篤志家諸君の寄附金を募集致候間希望者は左記により拙者迄御申出相成度候尚寄附者氏名は隨時伯刺西爾時報社又は當地外字新聞に發表可致候

一、寄附金は一口壹ミルレース以上
一、同一地に在留する人は一纏として必ず寄附者名簿を添へ便宜の方法を以て拙者へ送付相成度候
一、寄附締切期日は五月三十一日

大正十一年四月
在リベロンプレート
帝國總領事館分館にて
早尾季鷹

愛媛縣人橋一心儀長らく病氣

の處醫藥其の効を奏せず去月卅一日午前五時分ブレイジョン殖民地自宅に於て終りに永眠致し翌日午後一時此地共同墓地に葬られ候間此の段生前辱知諸君へ謹告仕候

伊達 友二
原 武二
野 基二
安 野二
長 野二
河 野二
神 野二
村 野二
要 義二
助 雄二

大石内藏之助

半井桃水

大野九郎兵衛の孫當分養育之儀を其許二人へ頼み置く九郎兵衛父子...

「御老母はお互の思立、早や御存じで御座るか」と忠左衛門は眉をひそめる。

「父母兄弟にも、口外致すまいとの申合はせ、氣ぶりに見せませぬが...

「御當家様のお指圖、此の御書面頂き置きますれば、何時までも、別條なく、お預り申上げます」

「何ぢや、是ならば仔細あるまい、萬一父子尋ねて参らば、兩人養育致す時の扶持料として、金子百兩相渡し置く」と手宮の内から金包取つて投出す。

夫と察して逸はやく、立去つたものと見え、その時忠右衛門は...

「夫と察して逸はやく、立去つたものと見え、その時忠右衛門は...

「夫と察して逸はやく、立去つたものと見え、その時忠右衛門は...

「夫と察して逸はやく、立去つたものと見え、その時忠右衛門は...

「夫と察して逸はやく、立去つたものと見え、その時忠右衛門は...

大阪商船會社着發廣告
カナダ丸
タコマ丸
日本郵船會社出入廣告
神奈川丸

ANTUNES DOS SANTOS & COMP.
AGENTES DAS COMPANHIAS
NIPPON YUSEN KAISHA

BANCO ESPECIE DE YOKOHAMA, LTD.
(RIO DE JANEIRO)
Rua da Candelaria, No. 23
Caixa Postal 389

横濱正金銀行支店
金送里郷
金預
日本貨定期預金利息 六ヶ月以上 年六分
伯貨定期預金利息 壹ヶ年以上 年五分
伯貨當座預金 (小口) 年四分

婦人欄
文明人らしくなれ(上)

論文 文藝投稿歡迎
本紙は社會の木鐸たるとして...

兒童教育問題
青年團振興策
農業者の經驗
短編小説
伯利西爾時報社

進歩せぬ結果、食物を自然天然の儘で用いた關係から、斯る現象を見るに至つたのであります。

「夫と察して逸はやく、立去つたものと見え、その時忠右衛門は...